

複合施設の整備に関する町民ワークショップ
プログラム

日時：令和元年9月20日（金）18：00～20：00

場所：総合福祉会館2階大ホール

1. 主催者あいさつ（18：00～18：05）

2. 検討報告（18：05～18：30）

令和元年6月7日の町民説明会などにて、皆様から多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。頂戴したご意見を基に、設計調整いたしました内容をご報告させていただきます。

3. グループ座談会（18：30～19：15）

3つのグループに分かれて、座談会を行います。皆様から幅広いご意見を頂戴したいと考えております。ご興味のあるトピックのグループに参加ください。

- （1）グループA：樹木／花／健康
- （2）グループB：共用スペース（回廊／カフェ／サークル活動室）
- （3）グループC：文化ホール

4. 座談会発表（19：15～19：45）

グループ座談会終了後に、一同にお集まりいただき各グループでの座談会の内容を代表者の方に発表していただきます。各グループの発表は10分程度と考えております。

5. まとめ（19：45～20：00）

本日の会議のまとめをいたします。

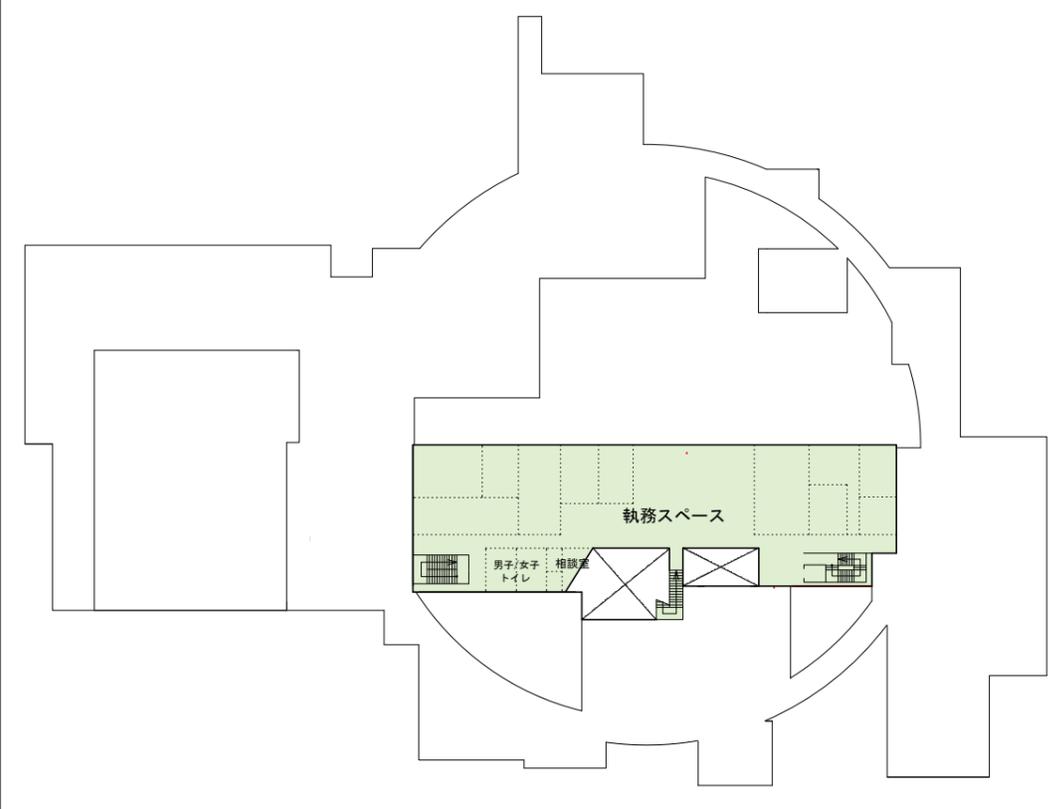
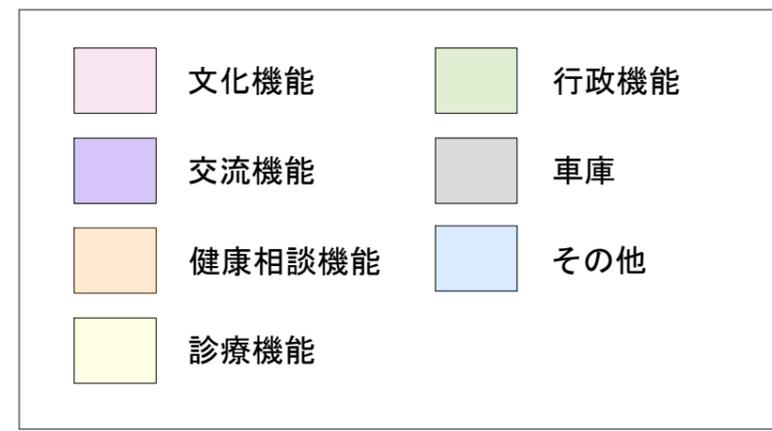
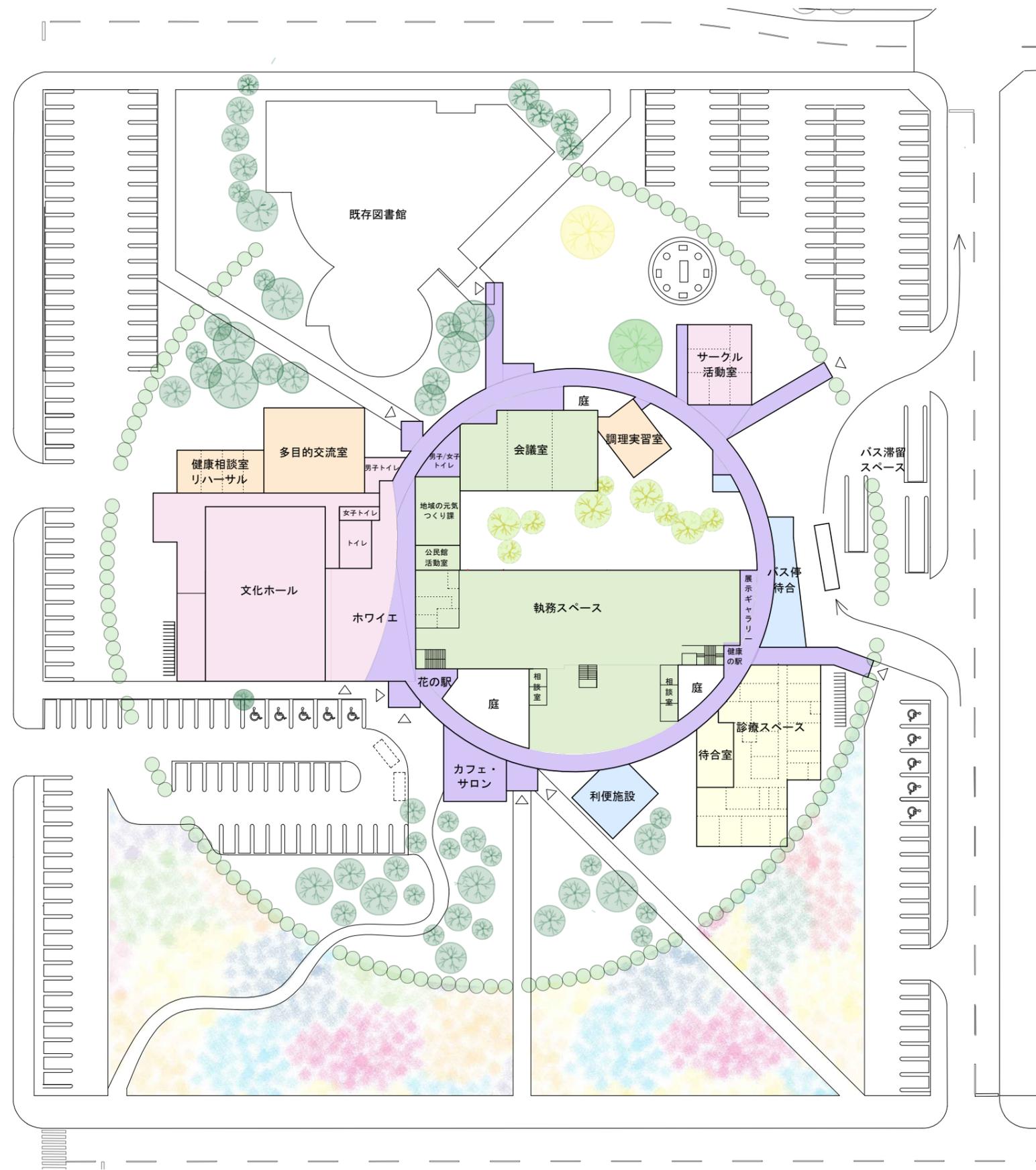
複合施設整備事業基本設計方針案に対する意見と考え方

項目	議員協議会(03/19)での意見	第9回検討委員会(04/24)での意見	住民説明会(06/07)での意見	第10回検討委員会(06/14)での意見	基本設計方針案に対する考え方(第1案)	事前アンケートでの意見(提出のあった委員8名からの回答内容)	基本設計方針案に対する考え方(最終案)
(1) 樹木で全体を囲むことについて	<p>【樹木に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他にないものにこだわり過ぎるとお金がかかるのではないか。 ・樹を植えることでやすらぎや憩を感じるができると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に管理が大変になるのではないか。 ・樹木は大変夢がある提案である。 ・成長した樹木の風景は、50年後の世界を想像し考えないといけない。 ・町内には、せっかく植えた樹を邪魔だと切っている地区もある。 ・緑をどのように維持するか、ソフト面からも考えないといけない。 ・周りの樹木などについては、事前にメンテナンスの予算を把握する必要がある。 ・樹も倒木や根腐れなどで50年持たない場合もある。 ・建物やコンセプトは素晴らしい。 ・北海道らしく、広々とした開放感があって良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常にインパクトのある基本コンセプトだと思います。 ・樹木が建物を隠す感じになり、役場だとわかりにくくなる。 ・町はこれまで邪魔な樹をすぐに切ってきている。 ・良いコンセプトだと思う。実現してほしい。 ・自然の変化を取り入れる点は、とても良いと思うが、樹木選定やメンテナンスによって、思い通りのシンボルになるかどうか決まると思う。 ・木に囲まれた要塞のように見えます。やさしい表情になるような植栽をお願いします。 ・ぐるり木で囲うのが良い方向に転ぶと良いが、すごく不安です。 ・木の選択とぐるり囲っている中でもある程度広い開放部が何箇所かあると良いのかと思います。 ・「あの建物はなんだろう。行ってみようか。行ってみたいな」と思わせる風景であってほしい。 ・樹木自体が火災になる恐れはないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正面樹木は無くても構わない。 ・正面に芝があると自動車が乗り入れできない。 ・木を最優先にせず、住民の出入りしやすさを最優先としてほしい。 ・樹木の維持管理費がかかる。 ・価値のある木とするための選定やメンテナンスの懸念はあるが、樹木が全く必要ないという意見はない。 ・正面はモニュメント等を設置するのであれば、木は要らない。 ・正面の木を残せば印象は作れる ・バス停周りの木は要らない。 ・木の種類を四季で楽しめるように、針葉樹はダメ。 ・樹木の管理、町はメンテナンスできる？ 	<p>東神楽のシンボルとしての風景を創出することや、施設全体に統一感を持たせるというコンセプトに基づいて、樹木を施設の周囲に植栽するが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 樹木については、東神楽町に植生するもので、丈夫で維持管理しやすく、管理コストが低いものを選定する。 ② 樹木の配置(間隔)や高さは、50年後の風景を見据えたものとする。 ③ 施設への主な入口通路は、開口部を広くし視認性を高めるとともに、周りの風景や飽きのこないデザインによる施設看板等で表示する。 ④ 施設への入口通路及び駐車場の除排雪については、堆雪スペースの確保と、再生可能エネルギー等を活用した管理コストが低い融雪設備の導入を検討する。 <p><町において検討すべき事項></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 樹木の維持管理費の予算化と管理体制の構築について検討する。 	<ol style="list-style-type: none"> A) 大賛成です。 B) 木で守られていて、また木があることによりちょっとした日陰のスペースもでき散歩の時には色々な場所を動き回れありがたいと思う。何かと木に対しての意見がありますが、複合施設は木があってこそ建物だと思います。樹種についても将来に向けて慎重に選定して下さるのなら問題はないのではないのでしょうか。前に藤本さんが講演して下さった時にネイチャーとアーキテクチャーという基本理念を話されていたのが印象的で木があってこそ複合施設で、全くなくすという意見も先日のワークショップでありましたが、藤本さんに設計を依頼した意味もなく、自然環境と融和した樹木によって全体のまとまりのある複合施設、パーフェクトだと思います。 C) 樹木は適量あった方が良く考えます。高い樹木の下にはベンチを置いて、町民も役場職員も昼食等で利用出来るようになるとコミュニケーションもとれ良いのではないかと思います。道産の樹木にしてほしい。 D) 全て重要な事項です。樹木の維持管理費の予算化された計数の入った資料が必要。 E) 全て大変大事なことです。樹木については出来れば季節に合った樹木で植栽できればと思います。 F) 基本方針案のコンセプトは賛成です。樹種について桜の樹は道道の街路樹、義経公園、神社境内にあり、外して良いのではないか。芝生の張付けは、樹木周りや花壇周辺などのバランスや芝生の手入作業を考えてほしい。施設看板名の表示は、最低でも英語表記として外国語を併記すべき。 G) 森の要塞のように見えます。外から来る人を拒否しているようにも感じました。これまでの街路樹(町内各所)の管理をみているとこの先どのような扱いを受けるのか心配です。全周を囲むことには反対です。 H) 現実的、具体的な回答とは感じない。言い逃れのだ。樹木は今あるイチヨウなどを残すくらいで良い。要するに樹木で囲むことに大反対である花にしてほしい。 	<p>東神楽のシンボルとしての風景を創出することや、施設全体に統一感を持たせるというコンセプトに基づいて、樹木を施設の周囲に植栽するが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 樹木については、東神楽町に植生し、やさしい表情となるもので、丈夫で維持管理しやすく、管理コストが低いものを選定する。 ② 樹木の配置(間隔)や高さは、50年後の風景を見据えたものとする。また、樹木だけではなく花などを含めることも検討する。 ③ 施設への主な入口通路は、開口部を広くし視認性を高めるとともに、周りの風景や飽きのこないデザインによる施設看板等(英語併記)で表示する。 ④ 施設への入口通路及び駐車場の除排雪については、堆雪スペースの確保と、再生可能エネルギー等を活用した管理コストが低い融雪設備の導入を検討する。 <p><町において検討すべき事項></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 樹木の維持管理費の予算化と管理体制の構築について検討する。
	<p>【入口に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物がみえない役場庁舎というのはどうなのか。 ・メインエントランスがわかりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路から庁舎が見えなくなる。 ・複数の入口があるのも良いが、メインとなる入口は必要である。 ・正面がわからないという意見もあるが、どこからでも入れるというのが、1番のメインではないか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・アーチ(ゲート)を作る。 ・正面に看板のようなものは良い ・正面から車が入り出できる道路を確保してほしい。 			
	<p>【除排雪に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木を植えることに反対。樹木で囲われた中の除雪はどうするのか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・除排雪はどうするのか。 				

(2) 駐車場について	<ul style="list-style-type: none"> ・道道から車が出入りできるようにした方が良い。 ・高齢者への配慮がされていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場の前に駐車場がほしい。 ・今でも住民票を取りにくいのに駐車場からずっと歩いているのに更に遠くなる。 ・駐車場は台数だけではなく、距離も重要である 	<ul style="list-style-type: none"> ・診療機能のアクセスを考えると、周辺に駐車場が少ないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の一番近い所にきちんとした駐車スペースを作ってほしい。 ・駐車場を前面に、正面に配置することを優先したい ・病院専用の駐車場（15台程度） ・身障者用の駐車場の位置に配慮 ・駐車場は前面に ・障がい者用駐車スペースを設ける。 ・普段の利用は北エリアで間に合う、南エリアはホールを利用する時くらい。 ・住民用の駐車場は近くに ・駐車場から役場までの距離を短くしてほしい。 ・駐車場を前面に持ってきたい。 ・診療所そばに駐車場を配置したい。 ・診療所に身障者用駐車スペースを近くにほしい。 ・南エリアには駐車場不要。 	<p>駐車場について、基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 各機能（文化・診療・行政窓口機能）に出来るだけ近い位置に駐車場を配置する。 ② 特に高齢者や障がい者への配慮が必要な診療及び行政窓口機能の駐車場については、出入口までの歩行距離 50m（歩行時間 30 秒）程度の範囲内で樹木に囲まれた内側も含めて、各 20 台程度の駐車スペースを確保する。 ③ 南エリアは防災広場として活用することとし、イベント開催時の予備的な駐車スペースや職員駐車を合わせて配置する。 ④ 施設への入口通路及び駐車場の除排雪については、堆雪スペースの確保と、再生可能エネルギー等を活用した管理コストが低い融雪設備の導入を検討する。 	<ol style="list-style-type: none"> A) 大賛成です。 B) 車いす用の駐車場当を確保して下さるならいいと思う。住民用の駐車場は近くという意見もありましたがそんなに遠くもないので、健康促進のためにもいいのでは？と思います。 C) 左のままで良いと思います。 D) 特に左欄の①、②、④が重要。樹木より優先すべきと考えます。 E) 融雪設備を充分検討すべきと考えます。 F) 南エリアの駐車場確保によって各施設の近くに駐車場が確保され検討委員会の意見が反映され良かったと思う。診療所、行政（本庁舎）の駐車利用台数について、現状数を見ているが、診療所は 10～13 台、行政は 15 台くらいが最多で基本設計案の 20 台確保は妥当と思う。 G) 正面（①と②）の駐車場は少なくとも現在の駐車場以上の台数を確保してほしい。 H) 樹木が無ければいくらかでも駐車場は作れる。管理コストが低い融雪設備とは何があるのか具体的にしめしてほしい。 	<p>駐車場について、基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 各機能（文化・診療・行政窓口機能）に出来るだけ近い位置に駐車場を配置する。 ② 特に高齢者や障がい者への配慮が必要な診療及び行政窓口機能の駐車場については、出入口までの歩行距離 50m程度の範囲内で樹木に囲まれた内側も含めて、各 20 台程度（多目的用 3 台を含む。）の駐車スペースを確保する。 ③ 南エリアは防災広場として活用することとし、イベント開催時の予備的な駐車スペースや職員駐車を合わせて配置する。 ④ 施設への入口通路及び駐車場の除排雪については、堆雪スペースの確保と、地中熱を活用するなど管理コストが低い融雪設備の導入を検討する。
(3) 回廊について	<ul style="list-style-type: none"> ・円形回廊の中央に横切る廊下が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこからでも出入り出来るのは良いが敷地に高低差がある中で可能なのか。 ・回廊は、広い空間を温めるなど、維持管理費を考慮し検討してほしい。 ・診療所もあり車いすの方もいると思うので、高低差は大事なことである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康促進の場として、屋内の回廊だけではなく、屋外の回廊も含めて検討してほしい。 ・高齢の親も楽しみながら歩ける場所になると思います。 		<p>回廊について、基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 円形回廊を横切る通路の必要性について、各機能間（文化・診療・行政窓口機能）の移動距離と建設コストを検討する。 ② 敷地の形状による回廊の高低差は、高齢者や障がい者が各機能を容易に利用できるよう、バリアフリーに配慮したスロープで解消する。 ③ 健康増進の場として利用するため、屋外の通路や庭園などと連続性に配慮する。 ④ 回廊の中の温度管理は最小限に留め、自然換気や再生可能エネルギー等を活用するなど、管理コストが低い空調設備の導入を検討する。 	<ol style="list-style-type: none"> A) 大賛成です。 B) 光の感じられる明るさも囲まれ感も開放感もある、円形回廊にはいろいろな場所があります。冬でも室内でつながれているので、どこにでも移動して行ける、人と場所、人と人のつながる場としての多様性が嬉しいと思います。 C) 役場閉庁時も利用できるようしてほしい。 D) 冬期間屋内では健康増進の場として利用できるための配慮すべき事項がある。休憩、着替えなどの溜まり場が必要である。 E) 全て大変重要なことと思いますので、賛成いたします。 F) 各施設の高低差について、実感がイメージできないが、バリアフリーに配慮した考えでの解消は仕方ない。 G) 回廊を使うことでかえって、目的地までが遠回りになるようなことになりませんか。 H) 管理コストが低い融雪設備とは何があるのか具体的にしめしてほしい。 	<p>回廊について、基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 円形回廊を横切る通路の必要性について、各機能間（文化・診療・行政窓口機能）の移動距離と建設コストを検討する。 ② 敷地の形状による回廊の高低差は、高齢者や障がい者が各機能を容易に利用できるよう、バリアフリーに配慮したスロープで解消する。 ③ 健康増進の場として利用するため、屋外の通路や庭園などと連続性に配慮し、人と人のつながる場所にもなる休憩スペースなどを計画する。 ④ 回廊の中の温度管理は最小限に留め、自然換気や地中熱を活用するなど管理コストが低い空調設備の導入を検討する。
(4) 様々な表情のある庭について	<ul style="list-style-type: none"> ・花（花壇）が計画されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・池は活かすのが非常に大変である。 ・樹木が多く花のイメージが湧かない。 ・雪のことを考えると、花の面積を増やした方が良い気がする。 ・花が足りないように見えているが、樹は遠くからでも目立つので良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節で変化する桜や紅葉など四季折々のなかにあるテーマパークのような役場庁舎にしてはどうか。 ・成長した 5～8m の木を外周に植えたいとの事ですが、花の町らしく花壇にしては。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花の位置は回廊の周り。 ・既存の木を無くしてしまうのは乱暴、ある程度残したい ・イチヨウの木を保存か植え替え ・睡蓮（池）はお金がかかる。 ・既存の樹木を大事にしてほしい ・既存のイチヨウの木を大事にしてほしい。 	<p>様々な表情のある庭について、基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 水場のある庭は、維持管理が難しく、管理コストが高いことから設置しない。 ② 「花のまち」にふさわしいガーデンを樹木との調和に配慮しながら計画する。 ③ 既存の樹木は、出来る限り残存させ、移動の必要がある樹木は移植する。（特にイチヨウの紅葉を活かしたい。） 	<ol style="list-style-type: none"> A) 大賛成です。 B) 近くに義経公園があるので、水場はいらないと思う。花の駅がわかりにくいので、複合施設内に隣接することは楽しみ。 C) 左のままで良いと思います。 D) 特にありません。 E) 花のまちにふさわしいガーデンと樹木の調和のとれた配慮した計画を望みます。 F) 前回検討委員会での意見が反映されている。 G) イチヨウの移設は、かわいそうです。今の場所で生かしてほしい。 H) ①及び③は OK です。 	<p>様々な表情のある庭について、基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 水場のある庭は、維持管理が難しく、管理コストが高いことから設置しない。 ② 「花のまち」にふさわしいガーデンを樹木との調和に配慮しながら計画する。 ③ 既存の樹木は、出来る限り残存させ、移動の必要がある樹木は移植する。（イチヨウは残存させる）

<p>(5)その他</p>	<p>・雪を知らない本州の人が設計したものという印象である。 ・将来増築するスペースが考えられているところは良い。 ・具体的な行事を想定して適切な規模のホールとしてほしい。 ・屋上緑化や再生可能エネルギーの活用も検討してほしい。 ・高齢者への配慮がされていない。 ・使いやすいことが大事である。 ・行政スペースをコンパクトにする提案となっているが、大丈夫か。</p>	<p>・にぎわいを出すことは良いが、反対に道道交差点付近の人通りが少なくなることが考えられるので、その対応も併せて考えないといけない。 ・50年後の人口も想定した上で、考えていく必要がある。 ・除雪の車庫は、深夜出勤時に音がでるが大丈夫か。</p>	<p>・大空間にしてフレキシブルな間仕切りによって広さが変わる合理性を持った施設が良いのではないかと。 ・費用の面もあると思いますが、南エリアに新築するという計算をしたことがありますか。 ・意見交換会の際に住民から出た意見として、道路を挟んだ南側敷地に庁舎建設をというような意見がありましたが、コンセプトとまったく合いませんので、賛成できません。 ・4ヶ月が雪の中の東神楽町で、屋内のコミュニケーション施設ができることが嬉しいです。 ・多くのコンセプト、テーマ、条件がある中で、ぶれないものとしてもらいたい。全てに優先順位をつけ、決定に当たってもらいたい。 ・見栄えは良いかもしれませんが、高級な家具でなくても良いかも。 ・期待していたことがすべて折り込まれた説明で、感動しました。 ・複合施設の整備として、近接する体育館・これっと・つつじ館を含めた環境整備・動線計画を進めていただきたいと思います。 ・大変敷居の高い役場なので、こういう形で誰もがいつでも、ふらりと立ち寄れる庁舎ということで楽しみにしています。 ・避難しやすい設計であり、避難所としても活用する事が出来ると思います。</p>	<p>・南エリアは広々としたスペースを確保し、敷地外側に壁を作るべきでない。 ・文化ホールの裏動線が必要 ・南エリアは通り抜けることが出来る場所が少ない。 ・基本設計方針案のB案の方が道路から入りやすそう。 ・診療所にバスは必要 ・カラオケサークルもある、サークル室は分けても良い ・役場は3階建てを2階建てに減らすのもあり。 ・役場は分散した方が良い。 ・公民館の事務室は、サークル活動室の近くにしたい方が使いやすい ・役場から図書館までの動線に、文化ホール・カフェ・サークル活動室等を集約した方が良い。 ・通路を使って行政機能・診療機能・文化機能が上手く繋がるようにしてほしい。 ・サークル活動室は、文化ホールと行政機能の中間がよさそう。 ・役場まで来てわざわざ運動するのか？ ・診療所は出来るだけ南5条通線の近くに配置し、出入りが楽になるようにしたい。 ・倉庫は北エリア・南エリアにそれぞれ必要ではないか。 ・ごみ置き場、有害動物処理はどこに置くべきか？ ・花の駅を集約化に入れ込みたい ・便利施設（郵便局）は、診療所近くの正面側が良いのではないかと ・サークル活動室1室は、調理実習室の近くに配置する。 ・カフェの位置は、文化ホールの近くで（正面の）景色が観える位置が良い。</p>	<p>基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。 ① 南エリアは基本的に防災広場を中心に計画する。 ② サークル活動室や会議室は可動式の間仕切り壁などでフレキシブルに利用できるように計画する。 ③ バス停は診療所付近に設置し、町バスや送迎バスなど複数台のバスが乗り入れできるように停車スペースを確保する。 ④ 公民館活動室は、サークル活動室の近くに配置する。 ⑤ 除雪車両の格納庫は、深夜出勤時の騒音を考慮し、配置位置を検討する。 ⑥ 各施設・出入口への誘導看板などわかりやすい案内表示を計画する。 ⑦ ごみ置き場や有害鳥獣処理・保管するスペースを確保する。 ⑧ 花の駅（主に販売、相談施設）を複合施設内のカフェ・サロンに隣接して計画する。 ⑨ 調理実習室と飲食できる部屋を隣接して計画する。 ⑩ カフェから樹木やガーデン、庭園が観えるように計画する。</p> <p><町において検討すべき事項> ① 南エリアに全ての複合施設の機能を新築するなどの事業の他の手法については、トータルコストや財源などを比較検討した結果、現在の方向性で進めることとする。 ② 複合施設の備品については、既存のものを引き続き活用するとともに、新規整備する場合も一般的な備品や事務用品を配置するエリアと、町の産業振興上、家具や木工製品をPRする目的を兼ねるエリアを検討する。 ③ 資源ごみの保管場所の必要性及び設置場所を検討する。 ④ 50年後の人口や職員数などを想定しながら、具体的な利用方法など詳細を検討する。 ⑤ にぎわい創出に係る複合施設の運用方法を検討する。</p>	<p>A) 他には絶対のない夢のある複合施設を是非実現してください。町において検討すべき事項は、大変重要なことなので検討に検討を重ねてください。 B) 将来的に観光スポットとなった時のためにも、また円形なので子ども達が迷子にならない為に目印のモニュメントをわかりやすいものあるいは目立つものにしてほしいと思います。またはパブリックアートを製作してもらおうと待ち合わせの目印になったり、写真等により知名度も広がるような気がします。 C) 左のままが良いと思います。花の駅の件は大賛成です。町において検討すべき事項の②は是非検討をお願いします。 D) 特にありません。 E) 全て大事な事項です。全項目を充分活用した計画を期待します。町において検討すべき事項の④について、過去に禍根を残さないように進めていただきたい。 F) 除雪車両の場所は南エリア内で配置するか、ほかの場所への配置か提示するべき。ごみ置き場や有害鳥獣処理・保管スペースを検討する際、資源ごみ置き場（2棟）も検討してはどうか。 G) 可動式の間仕切り壁は高齢者にも使いやすいものにしてほしい。調理室の広さについてふれあい交流館のよりも広くしてほしい。 H) （無）</p>	<p>基本設計方針案を基本とするが、以下の点を考慮する。 ① 南エリアは基本的に防災広場を中心に計画する。 ② サークル活動室や会議室は可動式の間仕切り壁などでフレキシブルに利用できるように計画する。 ③ バス停は診療所付近に設置し、町バスや送迎バスなど複数台のバスが乗り入れできるように停車スペースを確保する。 ④ 公民館活動室は、サークル活動室の近くに配置する。 ⑤ 除雪車両の格納庫は、深夜出勤時の騒音を考慮し、配置位置を検討する。 ⑥ 各施設・出入口への誘導看板は、わかりやすい案内表示を基本としつつ、観光的・デザイン的な要素を取り入れたサイン計画も含めて検討する。 ⑦ ごみ置き場や有害鳥獣処理・保管するスペースを確保する。 ⑧ 花の駅（主に販売、相談施設）を複合施設内のカフェ・サロンに隣接して計画する。 ⑨ 調理実習室と飲食できる部屋を隣接して計画する。 ⑩ カフェから樹木やガーデン、庭園が観えるように計画する。</p> <p><町において検討すべき事項> ① 南エリアに全ての複合施設の機能を新築するなどの事業の他の手法については、トータルコストや財源などを比較検討した結果、現在の方向性で進めることとする。 ② 複合施設の備品については、既存のものを引き続き活用するとともに、新規整備する場合も一般的な備品や事務用品を配置するエリアと、町の産業振興上、家具や木工製品をPRする目的を兼ねるエリアを検討する。 ③ 資源ごみの保管場所の必要性及び設置場所を検討する。 ④ 50年後の人口や職員数などを想定しながら、具体的な利用方法など詳細を検討する。 ⑤ にぎわい創出に係る複合施設の運用方法を検討する。</p>
---------------	---	--	---	--	---	---	---

(6)上記以外のことについての自由意見等						<p>A) 委員を辞任した方がでたことは大変残念です。</p> <p>B) この前の検討委員会では木を見て森を見ていない印象でした。藤本さんの基本設計をもとに複合施設内の配置など住民にしかわからない細かい部分を検討委員会で話あった方が良いと思います。</p> <p>C) (無)</p> <p>D) 町民の憩いの場となるように年1回程度、花や樹のお世話を町民ボランティアを募ってやってみてはどうでしょうか。</p> <p>E) (無)</p> <p>F) (無)</p> <p>G) (無)</p> <p>H) 町民が利用しやすいことを第一に考えてください。樹木が無ければ維持管理費もかからず駐車場も検討委員の多くが言っている通り希望通り入口に沢山作れる。</p>	<p>貴重なご意見として、参考とさせていただきます。</p>
----------------------	--	--	--	--	--	--	--------------------------------



特記事項:

委託者:
東神楽町

受注者: 建築設計
(株) 藤本壮介建築設計事務所
一級建築士事務所 東京都知事登録 第60391 1級建築士登録 278733

縮尺:
 A1: S=1:400
 A3: S=1:800

工事名称:
 東神楽町 複合施設整備事業
 図面名:

図面番号:
